

キャラクター名
鴉社 誠司(カラモリ セイジ)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	英語教師
オプション		年齢	25	性別	男
覚醒	渴望	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	安定した家庭	経験	大勝利	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	11
精神	5	1	3			9	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:レネゲイト	2		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀		-1	3	5		
		0				
code:assault	白兵	9r-1	4	9		C:ウロボロス/無業の影Lv1/シャドースクラッチLv2 コスト8
code:assault(100%)	白兵	12r-1	4	11		C:ウロボロス/無業の影Lv2/シャドースクラッチLv3 コスト8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
Dロイス:生還者	P	N		
後輩	P 信頼	N 恥辱		
テレーズ・ブルム	P 感服	N 偏愛		
No.1	P 好奇心	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
戦術	2	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果:	対象の次のメジャーアクションのダイス+Lv/自身は含めず							
C:ウロボロス	3	2	メジャ	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv							
無業の影	1	4	メジャ	-	-	-	-	
効果:	あらゆる判定を【精神】で判定/1Rに1回まで							
シャドースクラッチ	2	2	メジャ	-	-	対決	-	
効果:	攻撃力+Lv(無業の影を併用する場合*2)							
虚ろなる軍団	1	4	メジャ	-	範囲(選択)	対決	100%	
効果:	無業の影と併用/攻撃の対象を範囲(選択)にし、攻撃力+2Dする/1シナリオLv回まで							
ドクタードリトル	★							
効果:								
まだらの紐	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

温厚な、時に厳しく基本的にチルドレンには大体甘い、子供が好きな、好きすぎてちょっと犯罪臭がするという犯罪。そんなUGN支部長

支部の設定
執事喫茶、経営に関しては社会の高い後輩に任せている。
後輩曰く、「俺の趣味です!」とのこと、どういう意味だ。「私はメイド喫茶の方がいいんだが、もちろん、チルドレンの皆に来て欲しいな、男女問わず」

あるいは、顧問をしている部室が時に集会所になっている。

両親がエージェントだったが、特に大きな問題の無い平穏な家庭に生まれる。
しかし、彼は特に何の抵抗もなく、オーヴァードとしての力を受け入れた。
本人も特に何か崇高な目的があった訳でもなく、何となくそれを手にしたようだ。

チルドレンとなり、エージェントとなり、様々な事件、戦場を乗り越え、様々な功績を積み上げる。
そういった経験から、日常へと帰る為の技術を会得したそうだ。
やがて、彼は支部長を任せられることとなる。

能力は、影で生み出した剣を使用する。影で作り上げた騎士団を率いるなど。また、他人を率いて戦うことも得意

支部の面々、特にチルドレンを溺愛しており、
任務や訓練においては厳しいが、それ以外の日常生活では全力で甘やかしてしまう
また、高校の教師としても働いているので、そこでもまた同様に生徒を厳しく指導しつつ、全力で甘やかしている。